

Alma Mater

白陵

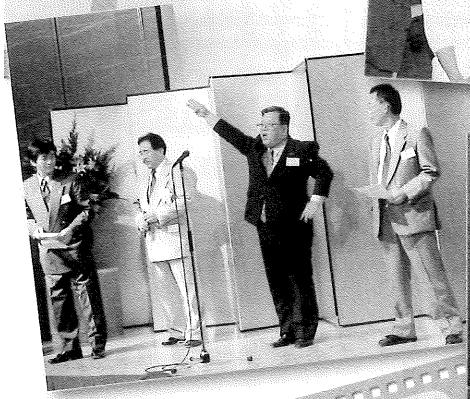
■白陵会事務局 〒676-0827 高砂市阿弥陀町阿弥陀2260(白陵高等学校内) TEL.0794(47)1675(代) FAX.0794(47)1677
URL:<http://www.dosokai.ne.jp/hakuryokai/> E-mail:hakuryokai@dosokai.ne.jp



2005
白陵会総会
8/14 sun
会場：姫路キャッスルホテル



白陵会総会は5年に一回の開催です。
総会に合わせて、
同期・クラブ等で同窓会を
企画されてはどうでしょうか。



総会で お会いしましょう!!

— 深めよう! 同窓の絆 —



近時雑感

理事長 三木 一正



原風景でありたい

校長 吉田 卓

省エネ、地球温暖化を謳い文句に「涼しく格好良し」をイメージして「クールビズ」なる造成語で船出した軽装運動が、中央官庁や国会で始まりました。夏は「軽装でノーネクタイ」といったところですが、男性の服装だけで、女性は蚊帳の外というのは元々女性は軽装ということなのかも知れません。因みに「制服のある学校」として知られるわが白陵でも、さすがに夏は半袖開襟ノーネクタイ、女子はセーラーブラウスに可愛くりボンをつけているといったところですよ。

最近、文字通り信じられないことが多々報道されます。その中の一つに鉄道レールの上に石や自転車などの障害物を置く事件が多発しているというのがあります。JR福知山線の事故以来、連鎖的に各地でこの種の事件が起ります。愉快犯などといつてすまされることではありません。人命に関わる問題です。世の中間違っているといまはみるもの誰も責任を取ろうとはしません。こんなだらけた世の中に誰がしたのかやれ政治が悪い、やれ家庭教育が悪いなど他人様の様に言います。ここに教育現場の責任問題が浮上して来るのです。当たり前のことをしているのに白陵は厳しすぎ、時代おくれたなどと批判されますが、今の世情をみるにつけ愈々責任をもって「わが道を往く」決意を新たにしているところです。

ところで皆さんお元気ででしょうか？あれから五年。久しぶりの白陵同窓会総会が八月に開かれると聞き、とても楽しみにしています。直接教壇に立った訳でもなく、殆どの卒業生諸君を知る由もないのですが、それでも懐かしい思いにかられるのは、白陵という名のもとに良きにつけ、悪しきにつけ、様々な思い出を刻んだ歴史の流れへの愛着故でありましょうか。昨年発足した吉田校長率いる白陵教師陣の顔ぶれのうち、教頭を始め部長一名、学年主任四名が白陵出身者として中核に名を列ね、その良き伝統を後輩たちへ引継ぐべく取り組んでいます。そんなさ中、胸踊る朗報が飛び込んできました。本校十三期の飯島義雄君がこの四月から福井県の副知事に就任したというのです。まさに心からの快哉を叫びたい心境ですが、後輩たちはこうした先輩たちの躍進に、明日への確かな手応えを感じている様です。

今春白陵を巣立った第四〇期卒業生二七六名を新会員として迎え、白陵高校の卒業生総数は六、七九六名を数えます。少し大袈裟な表現ですが、様々な分野での白陵同窓生の活躍を耳にしない日はありません。

経済活動の分野、政治・行政の分野、学問研究の分野、医療の分野等、あらゆる分野での同窓会の皆様のご活躍に対し、心から敬意を表さざるを得ません。

「そもそも はじめは 紺の紺かな」

ある本の中で、先日見つけた安東次男氏の句です。昭和の始めに地方で少年時代を過ごした男たちが身を立てた後自分達の一生を振り返った時、その出発点として思い描く原風景を表している句です。

少年時代、皆同じ「紺の紺かな」の着物を着て野山を駆けまわった共通の体験をスタートとして、社会の一翼を担うに至った安東氏の心情は、まさに白陵同窓生のそれに相通じるものがあります。とりわけ前半期の卒業生達にとっては、亡き園長先生の姿、英語の授業が、人生

出発点の原風景としてあり、それ以後の卒業生達にも薄まりはしても、同じ白陵の思い出、同じ白陵の空気が原風景となっている事でしょう。

同窓会員同士であれば、年齢差関係なく和気藹々と語り合えるのは、同じにおい、同じ空気を原体験としているからにちがひありません。

毎年春には二〇〇名余の新入生を迎え入れる白陵は、その教育の中味でも、学校の外見でも、二日も同じ位置に停まることなく前へ進みつつけます。

私達教職員は、生徒とともに白陵の進化に全力を注ぎながらも、自分を含め白陵で育った者にとつて原風景である白陵の思い出や空気を残しつつける事を大きな課題であると考えています。

八月十四日には五年ぶり同窓会総会が予定されていますが、その席で白陵の過去、現在、未来について大いに語り合える事をたのしみにかけています。



総会でお待ちしております

会長 沼田 好道

初夏の候、会員の皆様方にはますますご隆昌のこととお慶び申し上げます。

平素は本会活動にご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年は、七年振りの白陵会名簿発行にご協力を賜り誠にありがとうございます。

お陰様で、多数の協賛広告も得て、恩師を含め一期生から三十九期生まで約六、六五〇名を収録した堂々の名簿を発行することができました。全国各地で活躍されている会員の住所を正確に把握し、定期的な名簿を発行し会報をお届けすることは、あらゆる意味で同窓会活動の原点です。会員の皆様方におかれましては、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

さて、ご案内のとおり、来る八月十四日には五年毎開催の二〇〇五年白陵会総会が開催されます。

今回の総会では、昭和住宅(株)社長の湖中明憲副会長(二期生)の紹介で日本を代表するデザイナーで白陵の制服のデザインも手がけられた山本寛斎氏を講師に迎え

の素晴らしい講演会を準備しました。映像を交えての楽しく元気の出るお話しをしていただけるとのこと、今から待ち遠しい気がしております。

この他にも、旧友との懐かしい一時を演出いたしますので、ぜひお誘い合わせの上、お気軽に多数ご出席くださいますようお願いしております。

私立学校を取り巻く環境は厳しくなる方ですが、白陵は創立以来の弛みない努力の結果、現在のところいわゆる「勝ち組」に属していると言えるのではないのでしょうか。しかし、だからといって、決して将来が保証されているわけではありませぬ。過去と現在の実績に満足することなく、着実な前進を続けていきたいと思います。

白陵会として、八月の二〇〇五年総会を成功させ、より一層充実した活動を展開してまいりたいと考えております。会員諸氏のみならず、ご健康とご活躍をお祈り申しあげますと共に、二層のご支援とご協力を切にお願い申し上げます。

平成17年 大学入試合格者数

国公立大学				
大学名	14年	15年	16年	17年
東京大	29	23	32	21
京大	23	12	24	14
阪大	33	22	28	14
神戸大	11	16	21	21
北海道大	3	3	6	4
東北大	2	1	2	1
一橋大	7	3	5	4
筑波大	1	1	1	2
横浜国大	2	4	2	
名古屋大	2	4	2	2
岡山大	6	7	18	7
広島大	2	3	2	4
九州大	2		1	
大阪市大	1	7	4	
大阪府大	5	7	9	4
その他	40	46	61	48
合格者計 (内医学部医学科)	169 (23)	159 (26)	218 (42)	146 (37)

私立大学				
大学名	14年	15年	16年	17年
早稲田大	31	34	33	22
慶応大	37	25	42	21
上智大	1	1	1	1
中央大	5	10	16	8
東京理大	9	7	9	4
関西学院	34	25	30	23
関西大	5	11	16	9
同志社大	20	20	23	12
立命館大	20	26	38	27
近畿大	3	5	4	2
大阪医大	5	1	2	3
兵庫医大	6		2	3
京都薬大	2	2	2	4
神戸薬大	3	3	6	10
その他	28	44	48	47
合格者計 (内医学部医学科)	209 (21)	214 (11)	272 (10)	196 (18)
卒業生数	183	183	184	176

二〇〇五年

白陵会総会

とき

平成十七年八月十四日(日)
午後一時三〇分～午後六時

受付開始 午後十二時三〇分

とく

姫路キャッスルホテル 三階 鳳凰の間

参加費

一期～二十期…………… 八、〇〇〇円
二十期～三十期…………… 六、〇〇〇円
三十一期以降…………… 四、〇〇〇円

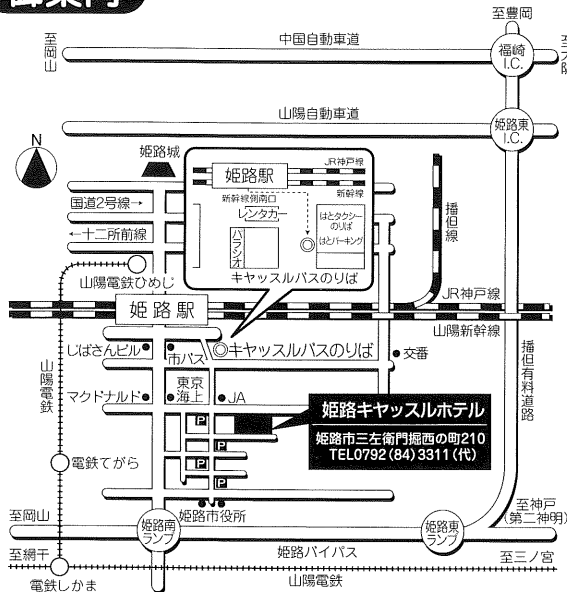
◆若し卒業生にも参加して頂きやすいよう、期別に会費を変更しました。
どうぞご理解の上、たくさんのご参加をお待ちしております。

⇒ 総会プログラム ⇐

- 12:30 受付開始
13:30 総 会
1. 開会の言葉
2. 黙 禱
3. 会長挨拶
4. 来賓挨拶
5. 事業報告会
6. 閉 会
- 14:00 Kansai Yamamoto Special
Performance for Hakuryo
講師：山本寛斎氏
演題：「白陵元気プロジェクト」
- 15:45 休 憩
- 16:00 懇 親 会
1. 開 会
2. 来賓紹介
3. 来賓挨拶
4. 乾 杯
5. ビデオ上映「母校近況紹介」
6. 校歌・白陵歌斉唱
7. 中 締 め
8. 閉 会
- 18:00 閉 会



御案内



◆山本寛斎氏の講演会には、ご家族の方もご参加戴いて結構です。参加ご希望の場合は、出席返信ハガキの家族欄にご記入下さい。なお、懇談会は会員のみで行いますので、ご家族はご遠慮下さい。

同封の出欠返信ハガキ(料金受取人払)は、**7月20日(水)まで**にご投函下さい。
尚、近況報告や住所・氏名等に変更のある方は表面の「通信欄」にご記入をお願いします。

Kansai Yamamoto Special Performance for Hakuryo

白陵元気プロジェクト



山本寛斎

(やまもと かんさい)

デザイナー/プロデューサー

Profile

1944年生まれ。71年、ロンドンにおいて日本人として初めてのファッション・ショーを開催。74年パリ・コレクション、79年ニューヨーク・コレクション参加。近年は、ファッション・デザイナーの枠を超え、大型イベントのプロデューサーとして、93年モスクワ・赤の広場、95年ベトナム・ハノイ、97年インド・ニューデリーにてスーパー・イベントを開催。日本国内では、00年岐阜にて「ハロージャパン」、01年山口にて「山口きらら博」、最近では昨年7月、日本武道館にて「アボルダーージュ〜接舷攻撃〜」を開催。数万人にのぼるボランティアとともに創り上げた巨大なライブイベントを次々に発表し熱狂的な支持を集めている。05年2月ベルリン国際映画祭では、初監督作品の映画「アボルダーージュ・行くぞ!」が特別上映で参加。同時に現地でイベントも開催。

現在開催中の愛知万博(05年03月〜)では、オープニングイベント「とぶぞっ!いのちの祭」のプロデュースを手がける。俳優としても活動するほか、政府諮問機関観光立国懇談会(VISITJAPAN)委員、2005年日・EU市民交流年海外事業委員を務める等、幅広いジャンルで活躍中。

公式HP <http://www.kansai-inc.co.jp>

夢をみよう
夢を叶いさせる人には
エネルギーが溢れ出る

山本寛斎 



毎日新聞名古屋版より

愛・地球博広場で多くの観客を集められたオープニングイベント

「とぶぞっ!いのちの祭」

- 「ファッション・エディタース・クラブ賞」受賞
- 「東京ファッションデザイナー協議会」設立幹事
- 「第7回 日本イベント大賞 審査員特別賞」受賞
- 「ロシア国際人道救助協力基金」海外顧問
- 「第7回 東京クリエイション大賞 国際賞」受賞
- 「第21回民俗衣裳文化功労者・国際文化大賞」受賞

中安久隆先生

ご勇退

中安久隆先生は、気さくなお人柄で先生と接した人たちを自然と暖かい気持ちにさせるキャラクターの持ち主でした。創設期の厳しさと点張りの白陵にあつては生徒にとつて頼りになる若手の先生でした。先生はいつも大きな声で実に明るく元氣滲刺としておられました。それ故か、女子生徒からも絶大な人気を集めておられました。その後、進路指導部長、教頭、参事と学校の重責を担われましたが、いよいよ円熟味を増したそのお人柄で、全国区となった進学校を束ねてこられました。

先生のお陰で無事卒業することができた者も数多く、今さらに先生の教導の有り難さを痛感しております。そんな白陵の名物先生がまた一人このたびご退職になる。実に寂しい気持ちがいっぱいです。

白陵会の顧問としても長年におたり数々の懇切なご指導をいただきましたこと会員一同心より厚く御礼申し上げます。お身体呉々もご自愛のうえ、今後とも変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

教員生活38年を振り返り

うつつしい梅雨の候となりましたが、同窓生の皆様方におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。さて私、昭和42年より平成17年3月まで38年間に及ぶ白陵での教員生活に終止符をうち、3月末日をもちまして無事退職いたしました。在職中は公私ともに格別の御高配を賜り、お陰をもちまして微力ながらも大過なく勤務できましたこと、深く感謝申し上げます。終始愉快地に教員生活を送ることができましたことは、教職員の皆様はもちろんのこと、同窓生の皆様方の援助があつてこそと深く感銘しております。

学園に咲き誇る桜の花、櫻並木の染み渡る新緑、図書館周囲の可憐な花ミズキ、真つ赤に燃えるドウダンツツジの群れ、少し寂しさを醸し出し授業の声だけが響き渡る雪景色…。こよなく美しい環境と、おおらかな自然が38年間私を育て、それ以上に同窓生の皆様を大きく育ててくれました。時には悩み、つらかった日々もありましたが、このすばらしい環境の下で38年間教鞭をとることができた幸福感でいっぱいです。

振り返ってみますと3回生から40回生まで約6000名強の同窓生の皆様と直接、間接に関ってきたこととなります。直接には7、10、13、16、17、20、26回生7回の卒業生を送り出しました。着任と同時に教科担当をした3回生、強烈な印象が残っています。初めて担任として卒業させた7回生、今だに語り継がれる“花の10回生”…それぞれ社会で活躍してくれています。

38年間には印象深い出来事が多々ありました。学園創設者三木省吾先生の急逝とともに教員全体が堅く心に誓いあった一致団結の精神、岡山白陵の開校、90分から70分へ、さらに60分授業への改革、校内模試の導入、東大、京大計50名の合格者、中学入試において女子の受け入れ、修学旅行九州から北海道へ、さらに海外ロンドンへの変更。ロンドン第1回目の団長として引率で最終日の夕食時全員が無事そろった時の安堵感、阪神大震災における救援物資の運搬、記念棟施工式、創立40周年記念式典、文化祭における演出とHR生徒との共演や運動会の仮装行列、夜を徹して作製したデコレーション…。一歩ずつ着実に躍進した白陵の姿を共に体験できたことの充実感を懐かしく思い浮かべています。

40周年から50周年に向けて同窓生の皆様が築きあげた貴重な伝統を、後輩がさらに受け継ぎ、教育の森“白陵”のさらなる発展を期待しています。同窓生の皆様方にはどうか今後とも母校のためにお力添え下さいませようお願いいたします。



白陵中・高等学校前教頭

中安久隆

白陵会役員名簿

役名	期	氏名	役名	期	氏名	役名	期	氏名
会長	3	沼田好道	常任幹事(広報)	13	矢野善人	常任幹事(総務)	36	内田理恵
副会長	2	湖中明憲	"(総務)	14	片山安孝	"(総務)	36	杉岡央基
"	3	天野泰文	"(総務)	16	田中正一	"(総務)	37	伊賀真紀子
"	6	上田喜裕	"(総務)	18	秋田直樹	"(総務)	37	亀山信生
理事(研レ委員長)	3	神吉裕資	"(総務)	19	牛尾英樹	"(総務)	38	上野紘之
"(研レ副委員長)	4	森崎晴知	"(総務)	21	河合恵介	"(総務)	38	掘素史
"(総務)	9	村角伸一	"(総務)	22	新田智弘	"(総務)	39	猪股久美子
"(総務)	10	吉田達哉	"(総務)	22	野津康弘	"(総務)	39	根木厚
"(広報委員長)	10	下村康夫	"(広報)	23	三木健史	"(総務)	40	赤澤剛
"(広報副委員長)	11	志方正彦	"(総務)	23	中里寛	"(総務)	40	山本祥子
"(校内幹事総)	11	宮崎陽太郎	"(総務)	24	奥本光廣	校内幹事(広報)	1	芳木健憲
"(会計)総務	10	加藤雅宣	"(総務)	24	藤原省悟	"(総務)	2	大内義博
"(広報)	19	尾上尚樹	"(総務)	25	多根正明	"(総務)	3	長濱憲雄
"(総務)	20	石井秀武	"(総務)	27	山田将義	"(総務)	3	黒田洋
書記(総務)	17	岡野清和	"(総務)	28	柿本晴彦	"(総務)	4	原田正和
会計監査(研レ)	6	大崎章快	"(総務)	28	松本守弘	"(総務)	6	福井孝昌
"(広報)	15	町田直隆	"(総務)	29	岡田康裕	"(総務)	11	小柴一貴
常任幹事(広報)	1	伊藤達也	"(総務)	29	浜田賢太郎	"(総務)	12	畔上昇
"(総務)	1	芝本真須美	"(総務)	30	上新貴弘	"(総務)	12	山口透
"(総務)	1	武田久美子	"(総務)	31	酒井雅史	"(総務)	12	中村大吾
"(総務)	1	正井和野	"(総務)	31	木下智晴	"(総務)	14	久保博彦
"(総務)	4	岸本和男	"(総務)	31	村山稔	"(総務)	15	村上幸生
"(総務)	5	塩崎育男	"(総務)	32	酒井勇人	"(広報)	15	西善弘
"(研レ)	5	橋本義仁	"(総務)	32	伊賀有紀子	顧問(理事長)		三木一正
"(総務)	7	萩本義郎	"(総務)	33	藤井拓郎	"(校長)		吉田卓
"(総務)	8	山戸敏彦	"(総務)	33	魚橋由美子	"(教頭)	2	川副義文
"(総務)	8	黒川仁	"(総務)	34	八尾晋典	"(前会長)	1	遠山寛
"(総務)	9	鄭幸男	"(総務)	34	牧野琢丸	"(前会長)	1	黒坂康夫
"(研レ)	12	吉野太司	"(総務)	35	石川美帆	"(前会長)	1	黒川芳一
"(総務)	13	水田堅	"(総務)	35	阪本覚			

第12回

りょうゆう会ゴルフコンパのご案内

例年多くの同窓生の方々にご参加いただき、盛大に開催しております。

トップ・ダブリは当たり前!林に分け入り池をまたぎ、フォアーと叫んでは笑い声がこだまする、和氣調々の楽しいゴルフです。始めて間がない方も、きっと大丈夫!多数のご参加お待ちしております。

日時：平成17年11月6日(日) AM8:30集合 AM9:03スタート

場所：上月カントリークラブ TEL.0790-86-1100
兵庫県佐用郡上月町上秋里1061-4 (中国自動車道/佐用ICより13Km)

費用：会費 5,000円(会食代・賞品代)
プレー代 12,000円(ビクター)

申込み：TEL.090-2595-0665/E-mail:n-onoe@nifty.ne.jp《尾上尚樹》
FAX.0794-25-7555《昭和住宅(株)りょうゆう会係》



白陵会ホームページ

<http://www.dosokai.ne.jp/hakuryokai/>

E-mail:hakuryokai@dosokai.ne.jp

今夏の「白陵会総会」のご案内も掲載しておりますので、ぜひ一度ご覧下さい。同窓会の案内や報告、その他何でも書き込みお待ちしております。

Let's Access!!

学校近況紹介

中三修学旅行

二〇〇二年(平成十四年)から東北・北海道方面に変更となり、宮城・岩手・青森・北海道と二道三県の各所を見学。歴史の教科書に掲載されている場所を実際に自分達の手で見ることで、一層理解が深まったのではないかと思います。また、地元では見ることのできない雄大な自然や景色に感動した生徒もいたようです。

最終日の函館市内の班別研修では、事前に自分たちが訪れる場所の下調べをしながら、時間内にてできるだけ多くの場所に行くための計画を立てて実施。函館は西洋の



影響を受けた建物や街並みが数多く残り、絞り込むのに苦労したのではないかと思います。

旅行団が空港に到着する前に、飛行機の整備の關係で約二時間程度遅れるとの連絡があり、学校に待機している学年の教員が連絡網を使って連絡。そして学年団を乗せた飛行機は無事に伊丹空港に到着。出迎えに行つた学年団はホッとした様子でした。

高二ロンドン修学旅行

一九九八年(平成十年)よりロンドンとその郊外ということで、昨年より香港を経由してロンドン・ヒースロー空港まで約十七時間のフライト。現地に着いたら学校で学んだ英語が通用するのかなど期待と不安を胸に、飛行機は無事ヒースロー空港に到着。

ロンドン市内観光ではバッキンガム宮殿、ビッグベン、自然史博物館など国を代表する各所を見学。建物の存在が街全体を現代から王朝時代にタイムスリップさせ、歴史を肌で感じ取ることができたのではないかと思います。

また、班別コース別研修では、自分たちで行程を計画して見学。行き先で自分たちが普段勉強している英語を駆使しながら、地元の人たちとコミュニケーションを取るなど、貴重な体験ができたのではないかと思います。

過去に、ロンドン・ヒースロー空港の管制塔の故障により飛行機が飛ばず、帰国が一日延びたり、また台風の影響により飛行機の出発時間が遅れるなどのハプニングもありましたが、今年は何事もなく全員無事に帰国することができました。



寮食堂改修

寮生の胃袋を満たす食堂が老朽化に伴い改修工事が実施されました。工事の期間中寮生は生徒食堂を利用。昼食だけメニューを自由に選択できることから、それが一つの楽しみになったようです。その工事が終了すると寮生からは「もう生徒食堂で食べられないのか」という残念な気持ちがあったようです。新しく改修された寮食堂に寮

生たちもびびくりした様子で、以前よりもさらにおいしい料理が出されているのではないかと思います。

茶話懇談会

従来より実施されている学校説明会とは別に、つのテーブルに十名程度の保護者が着席して、お茶を飲みながら、教員一名が対応するということで、気軽に何でも話せて聞ける懇談会形式となっており、毎年参加希望が多く、定員を越える申込みがあるほど好評で、懇談会も終始和やかな雰囲気の中で行われました。

この茶話会に参加された保護者のご子息が一人でも多く、来年度の入学試験に合格されることを願うばかりです。

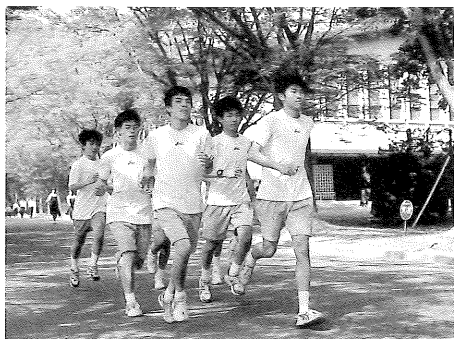


在校生 クラブ活動紹介

一致団結！全力疾走！

陸上部

僕達陸上部は高校部と中学部が一緒になって、日々練習に励んでいます。練習場所が学園道路しかなく、環境は決して良いとは言えませんが、少ない練習時間の中で内容の濃い練習をし、先輩後輩の区別なくお互いに競争意識を常に持ってきました。その甲斐あって公立校と肩を並べるところか、県大会に毎年出場することができています。



そして、さらなる飛躍をはかるために、夏休みや春休みには競技場で練習を行い、一つ一つの大会に備えたり、陸上部には専門の先生がいないので、高校部では自主的に練習を考えて、自分のスタイルに合った練習を行うことを心がけています。

今後とも、毎年良い成績が残せるように、陸上部全員が一致団結をして、良い雰囲気での練習をし、大会では悔いが残らないよう持てる力を存分に出しきっていきたいと思っています。

目指せ！金メダル

化学部

化学部は、顧問の谷川先生・福井先生の御指導の下、毎日化学室で活動しています。約30人という大人数にもかかわらず、それぞれが高度な内容の、自分のしたい実験を基本的に自由に行っています。

また、昨年ドイツで行われた国際化学オリンピックに出場し、見事銅メダルを獲得した神戸先輩を目指し、その選考基準となる化学グランプリに向けて、高校生のみならず中学生までも顧問の先生方による授業や、部員による発表会という形を通して勉強に励んでいます。

文化祭では、『去年よりもいい物を』を心掛けて数カ月前から準備をし、その甲斐あって毎年いい成績を残しています。昨年度はMVPを獲得しました。

化学部は、先輩が後輩を育てる伝統があり、とてもフレンドリーでオープンな感じのする部活です。化学部員でない人でも、もし化学に興味があれば、気軽に立ち寄って下さい。



白陵会News

平成16年度 収支決算報告書

平成16年4月1日～平成17年3月31日 単位/円

収入の部	予算額	決算額	差異
前年度繰越金	11,542,106	11,542,106	0
会費収入	2,640,000	2,640,000	0
終身会費	2,640,000	2,640,000	0
臨時会費	0	0	0
総会費	0	0	0
会費外収入	1,000	1,390,746	△1,389,746
名簿収入	0	1,388,680	△1,388,680
広告収入	0	0	0
利息収入	1,000	2,066	△1,066
雑収入	0	0	0
総会積立金繰入収入	0	0	0
合計	14,183,106	15,572,852	△1,389,746

平成16年度 会務報告

年月日	内 容	年月日	内 容
16.6.19	理事 会	16.9.22	臨時 理事会
16.7. 3	定例 役員 会	16.11.27	定例 役員 会
16.7.31	広 報 委 員 会	17.1.15	理 事 準 備 委 員 会
16.9.12	白 陵 運 動 会	17.3.18	総 会 準 備 委 員 会

支出の部	予算額	決算額	差異
事務費支出	96,000	90,122	5,878
消耗品費	20,000	2,772	17,228
印刷費	20,000	0	20,000
通信費	50,000	37,180	12,820
支払手数料	1,000	5,370	△4,370
雑費	5,000	44,800	△39,800
会議費支出	400,000	317,048	82,952
理事会費	150,000	120,363	29,637
役員会費	200,000	186,452	13,548
委員会費	50,000	10,233	39,767
事業費支出	1,610,000	1,423,873	186,127
総会費	0	0	0
名簿発行費	0	0	0
会報発行費	1,000,000	808,671	191,329
ホームページ作成費	210,000	211,050	△1,050
卒業記念費	300,000	363,825	△63,825
慶弔費	100,000	40,327	59,673
備品費支出	0	0	0
OB会活動助成金	150,000	150,000	0
渉外費支出	50,000	0	50,000
予備費支出	500,000	0	500,000
小 計	2,806,000	1,981,043	824,957
総会積立金	250,000	250,000	0
次年度繰越金	11,127,106	13,341,809	△2,214,703
合計	14,183,106	15,572,852	△1,389,746

飯島義雄氏(十三期生)が本年四月、福井県副知事に就任

飯島義雄氏(四十五歳)は、姫路出身で一九八三年自治省(現総務省)入省、愛媛県市町村課長、自治大教授、自治省大臣官房国際化協会企画課長、地方分権推進本部事務局長などを歴任し、二〇〇〇年四月より福井県総務部長(兼政策幹)を務めてきました。西川一誠知事の片腕として大いに活躍が期待されます。

同窓生新刊紹介

「サマワのいちばん暑い日」イラクのど田舎でアホ!と叫ぶ」
宮嶋茂樹氏(十五期生)著
祥伝社、六八〇円税込

「不肖・宮嶋青春期」(ワックス出版)も好評発売中!
「めつちャピンぼけ」
谷川俊規氏(十五期生)著
文芸社、一五七五円税込

十五期生の谷川俊規氏(時事通信社記者)が、同期の宮嶋氏の軌跡を基に描いたフィクション小説。

宮嶋茂樹 写真展

「不肖・宮嶋報道写真展」(何でもでもだれでも)フリーカメラマンとして多方面で活躍されている十五期生の宮嶋茂樹氏が大盛況だった東京名古屋・京都の実績を引っ提げていよいよ地元・明石で白陵関係者待望の写真展を開催されます。

現在、各方面の企業、団体・個人に呼びかけて、協賛・広告を募集されています。尚、本企画は営利目的としておらず、収益が出た場合は全額震災関連基金に寄付されます。

【会場】明石市立生涯学習センター(アスピア明石北館)
【期間】二〇〇五年十二月一日(木)～十二月十日(日)
【主催】宮嶋茂樹明石写真展実行委員会
【後援】明石市／明石市教育委員会／明石商工会議所／明石観光協会

※詳しくは、宮嶋茂樹明石写真展実行委員会まで

TEL・FAX
〇七八(九)七五八三三

退職教職員紹介

中安久隆先生(理科)
昭和42年4月～38年間
松谷依子先生(家庭科)
平成14年4月～3年間
長尾ゆかり先生(図書)
平成14年4月～3年間

白陵会物故者

十期生 前川豊行氏
平成十六年八月 逝去
三期生 澤田伸五氏
平成十七年二月 逝去
心より冥福をお祈りします。

編集後記

尼崎のJR福知山線脱線事故では多数の尊い命が失われました。本会会員で事故に遭われた方は無かったです。心配しております。

今回は二〇〇五年総会の御案内を中心に学校の近況を交えて編集しました。総会では山本寛齋さんのパワー溢れるお話しも聞けます。お盆休みの一日、ぜひ連れ立ってお出掛けください。白陵会では会員の皆さんの個人情報(厳重に管理しています)を登録されている住所へお送りします。住所変更の際には必ずご連絡ください。また、市町村合併により住所表示が変わられた方もぜひお知らせください。JR曾根駅と御着駅の間に新しく「ひめじ別所駅」ができました。でも白陵の最寄駅は曾根駅です。